

Ruby, Rails

開発環境構築

Kuniaki IGARASHI

2013.9.7

主なRuby環境の構築方法

**a. Rails Installer (Windows and Mac)
+ エディタ**

b. VirtualBox Ubuntu image

a. または b. どちらかの方法でRuby環境を構築してください。 Rails Installer + エディタ の方が初心者向けです。

a.

Rails Installer (Win and Mac)

RailsInstaller (Windows and Mac)

- Railsインストーラーを
Download, Install
<http://railsinstaller.org/>



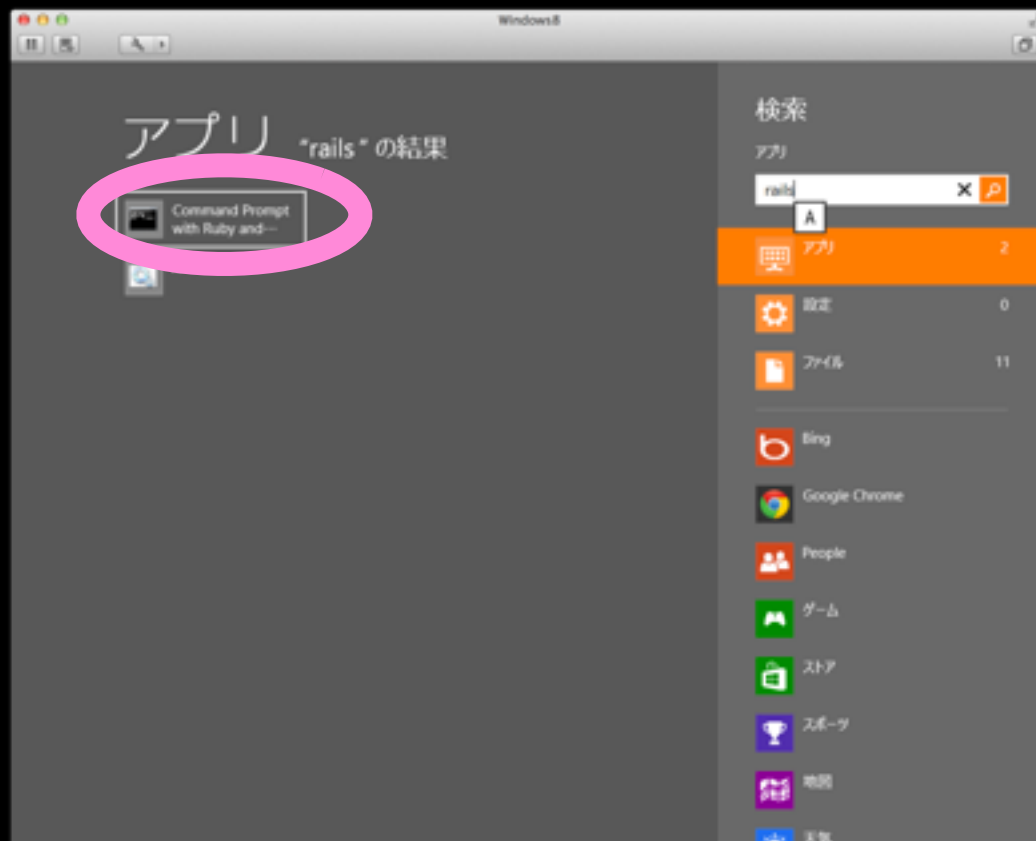
Windows版

Mac版

- 名前とemailを入力

gitの設定で使われます。将来、この情報を公開する可能性があるので、公開されたくない場合はニックネームやダミーのメールアドレスでも大丈夫です。

RailsInstaller (Windows 起動方法)



- 起動する場合はメニューから以下を実行
「検索」から "Command Prompt with Ruby and Rails" を検索する
または "Command Prompt with Ruby and Rails" アイコンをクリック

起動すると以下の画面が表示されます。

```
Command Prompt with Ruby and Rails

user.name: Kuniaki IGARASHI
user.email: igaiga@gmail.com
version: git version 1.7.9.msysgit.0

ruby:
bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/ruby.exe
version: ruby 1.9.3p125 (2012-02-16) [i386-mingw32]

rails:
bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/rails.bat
version: Rails 3.2.13

ssh:
public_key_location: C:\Users\igarashi/.ssh/id_rsa.pub
public_key_contents: ssh-rsa AAAAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAQEAuc5GV8wcZ1V8X7z0FMdI
zGPLbT0SH+H0h2Zbj+puj/0nal dMAY2HeDMLdLdQK9C09xhFUMnizKj4KT3pbvk8KZyR4yGJvchKfKq6
PUN7t0I221/dIdLjA184P0qT00x8JNAcF6DyFuPewSq0er10IpbWwF0X0WYB39as22BLRKF5AIf01I
ekfv2AUMx+M1gVH0vHNFzPmdZ/A5xM970F1iodVLA7fzcx4anaRLw0jEYwuSNwaSe29Ihnb0ZttOGi
fxSK6K8V6i/sU3jw09OLZ5+DBIgeYviPsjcfqPXvmovd/15Nv37HMKWLP8T9tPpW0Rr6jsF0zmIjv
Q== Kuniaki IGARASHI <igaiga@gmail.com>

C:\Sites>
```

以下のコマンドを打ってください
ruby -v

ruby 1.9.3p429 ...
と表示されればOKです。
(p429の数字は違って大丈夫です。)



RailsInstaller (Mac 起動方法)

- **ターミナル.app**を起動すればOKです。
/アプリケーション/ユーティリティ/ターミナル.app



ターミナル上で以下のコマンドを打ってください
ruby -v

ruby 1.9.3p429 ...
と表示されればOKです。(p429の数字は違って大丈夫です。)

Rails バージョンアップ

Railsのバージョンを最新にします。
コマンドプロンプト(Win) or ターミナル(Mac)を起動して
以下のコマンドを実行します。



```
user.name: Kuniaki IGASHI
user.email: kuniaki@gmail.com
version: git version 1.7.9.msysgit.0

ruby:
  bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/ruby.exe
  version: ruby 1.9.3p125 (2012-02-16) [i386-mingw32]

rails:
  bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/rails.bat
  version: Rails 3.2.13

ssh:
  public_key_location: C:/Users/Kuniaki/.ssh/id_rsa.pub
  public_key_contents: ssh-rsa AAAAB3NzaC1yc2EAAAQBAQAAAwG0WwZT1800yPMj
  dPL5T03H4DZb1+qui/0val-9MA/2NeDLuLaD900hFUMwckG4KT3ev48K2/R4vGJvd9Fva
  PjAD1G1Z1/d1dJA184P0aT00v8JNcF0DFuPw8p0er10j0B9R000R000ac22bLX1E5A1p1
  kN1QJUM+9H1aM0VNFpM2/W5-8670T1qduA77zodkaseR40jEYw0Nes0e291W60010G
  1x90K6W1/4Uj+00LZ5+DE1aYiPaichPw0evd/19N07H90LFFPST9P0R06jsaF0dM1j
  0+ Kuniaki IGASHI <kuniaki@gmail.com>
```



\$ gem update rails --no-ri --no-rdoc

※ \$ は入力不要です。shell コマンドを表すマークです。
実行後、以下のコマンドでバージョンを確認してください。

\$ rails -v Rails 4.0.x と出ればOK(資料作成時最新4.0.0)

エディタ

エディタはプログラムを書くためのアプリです。

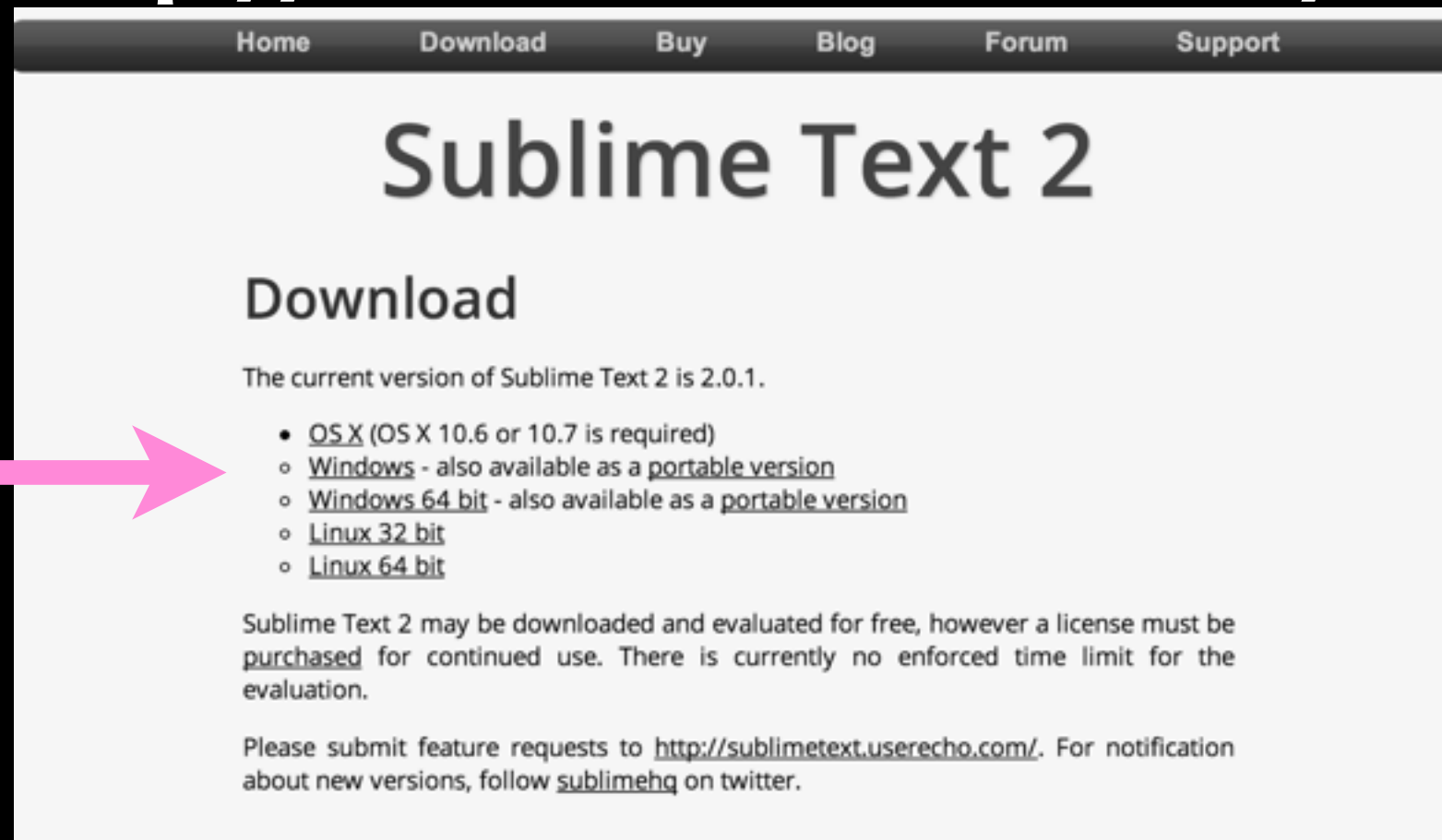
**Sublime Text 2 というエディタがお勧めです。
Windows用もMac用もあります。次ページから
インストール方法を説明します。**

**ほかに、Windowsの場合は Komodo Editor、
Macの場合はCot Editor というのもあります。**

Sublime Text 2

以下のサイトからダウンロードしてインストールしてください。

<http://www.sublimetext.com/2>



※Winの人は自分のOSが64bit版か32bit版かに応じて対応するパッケージをダウンロードしてください。もしも分からない場合は、まずは64bit版のインストーラを実行してください。インストールできた場合はそれでOKです。エラーになった場合は32bit版のインストーラを実行してください。

(Windows版のみ)

Sublime Text 2 日本語入力修正パッチ

SublimeText2のWindows版は日本語入力の表示が変になる問題があります。修正プログラムが有志により提供されていますので、こちらにもインストールしてください。

(このような修正プログラムをパッチ(=絆創膏)といいます。)

以下からzipファイルをダウンロードして解凍します。

<https://github.com/chikatoike/IMESupport/archive/master.zip>

SublimeText2 アプリを起動し、メニューの Preferences から Browse Packages を選び、フォルダを表示させます。ダウンロードしたzipを解凍してできたフォルダ(IMESupport-master)をここへコピーします。

SublimeText2 を再起動します。

日本語を入力中に変な場所に表示されなければ修正適用は成功です。

b.

VirtualBox Ubuntu image

VM(Virtual Machine)

**VM Linux
別のPC**

あなたのWindows or Mac

**あなたのPCの中で
別のPCを動かす技術**

VM環境

**VM Linux
別のPC**

あなたのWindows or Mac

VM Linux 上でRubyを動かします。

(環境作成が容易だからです。)

そのかわり、マシンパワーは多めに必要です。

VirtualBox Ubuntu image

- **Virtual Box**をインストールします。

<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>

- **Virtual Box**で動作するUbuntuイメージファイル(.vhd)を用意してあります。自分のマシンへコピーします。

<https://github.com/igaiga/hitotsubashi-ruby-2013>

- **VirtualBox**セットアップ方法のページ

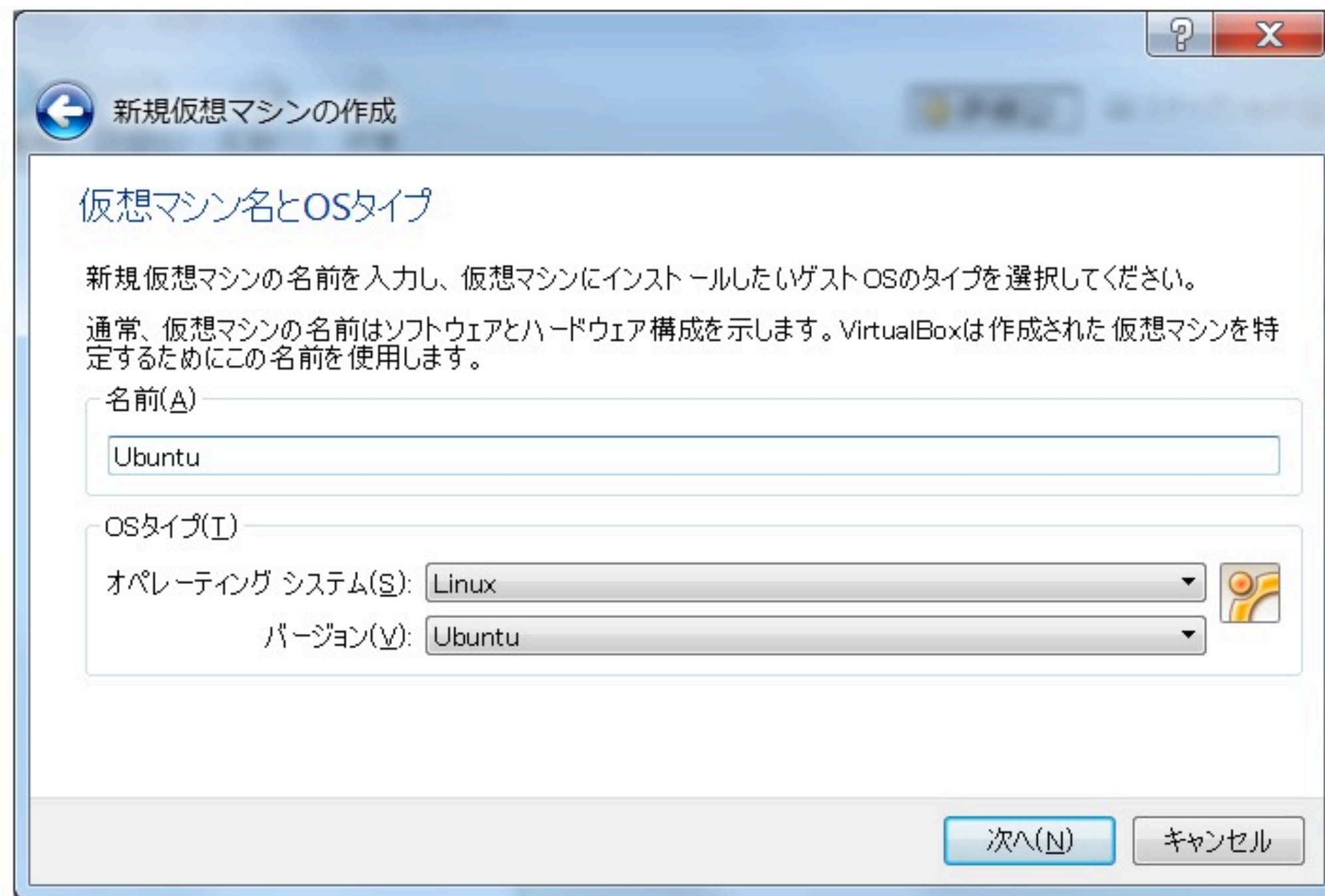
以下のURLを参考にセットアップしてください。

<http://www.ubuntulinux.jp/download/ja-remix-vhd>

次ページ、次々ページにポイントを貼ってあります。

仮想マシンの登録と起動

VirtualBoxを起動し、[新規]をクリックします。仮想マシン作成ウィザードが開くので、画面の指示に従って入力していきます。OSタイプは「Ubuntu」を選んで下さい。



新規仮想マシンの作成

仮想マシン名とOSタイプ

新規仮想マシンの名前を入力し、仮想マシンにインストールしたいゲストOSのタイプを選択してください。

通常、仮想マシンの名前はソフトウェアとハードウェア構成を示します。VirtualBoxは作成された仮想マシンを特定するためにこの名前を使用します。

名前(A)

Ubuntu

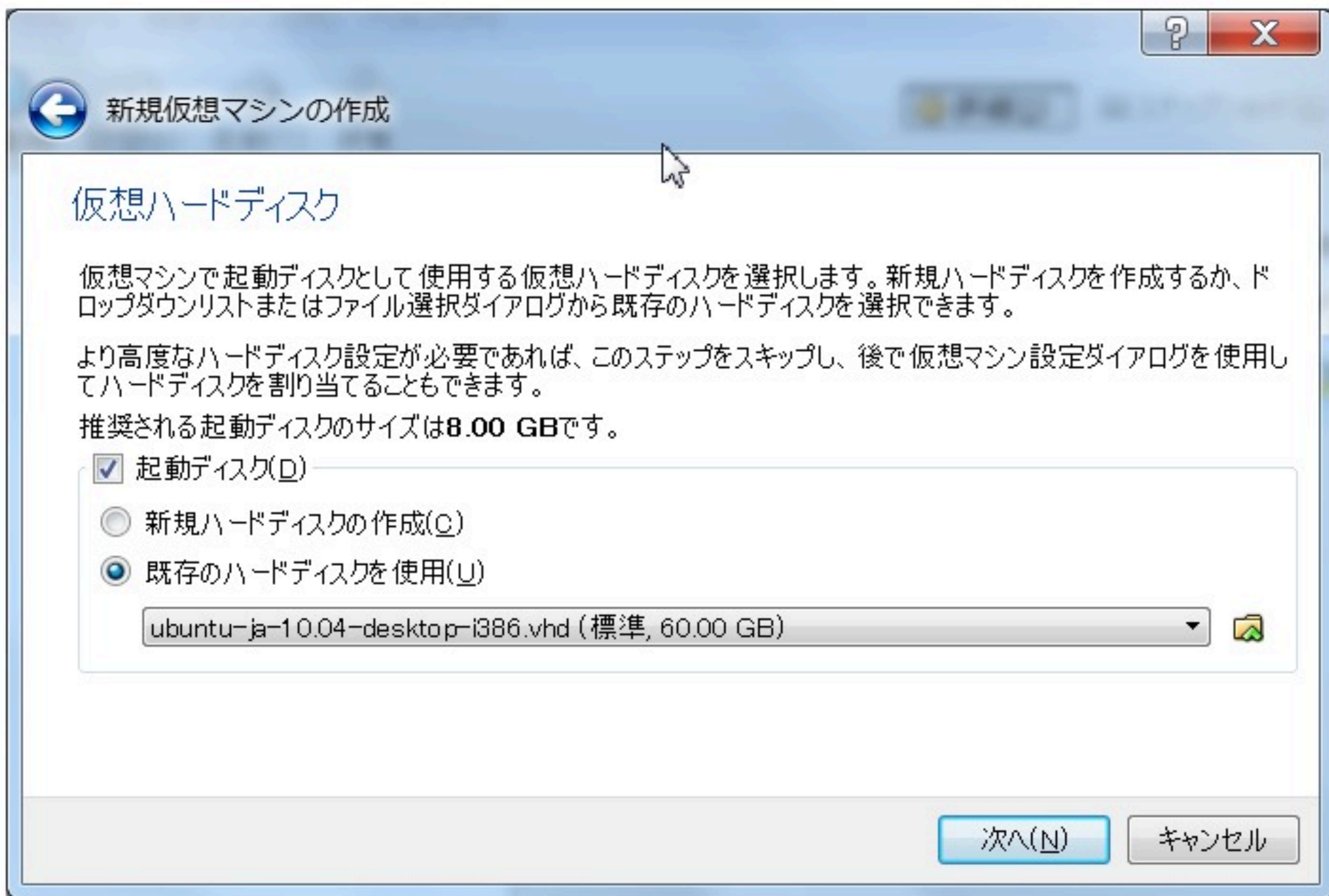
OSタイプ(I)

オペレーティング システム(S): Linux

バージョン(V): Ubuntu

次へ(N) キャンセル

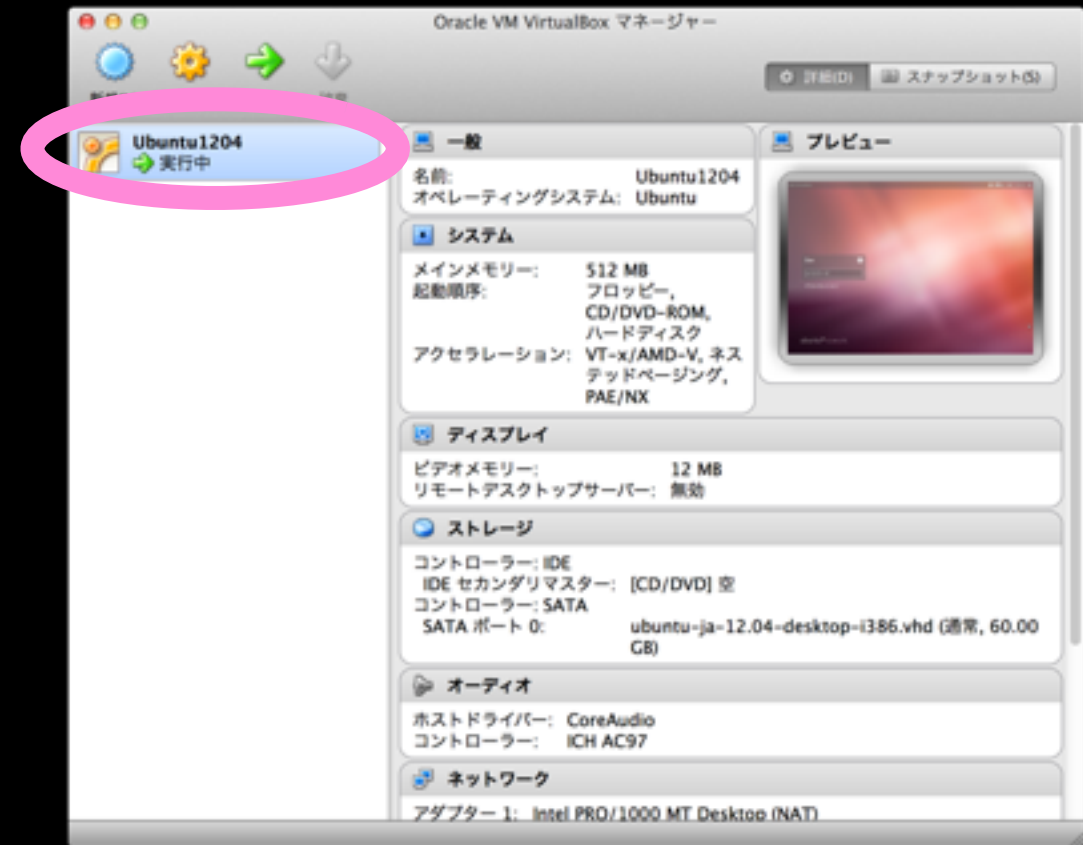
[仮想ハードディスク]ダイアログでは、展開した仮想マシンイメージを選びます。



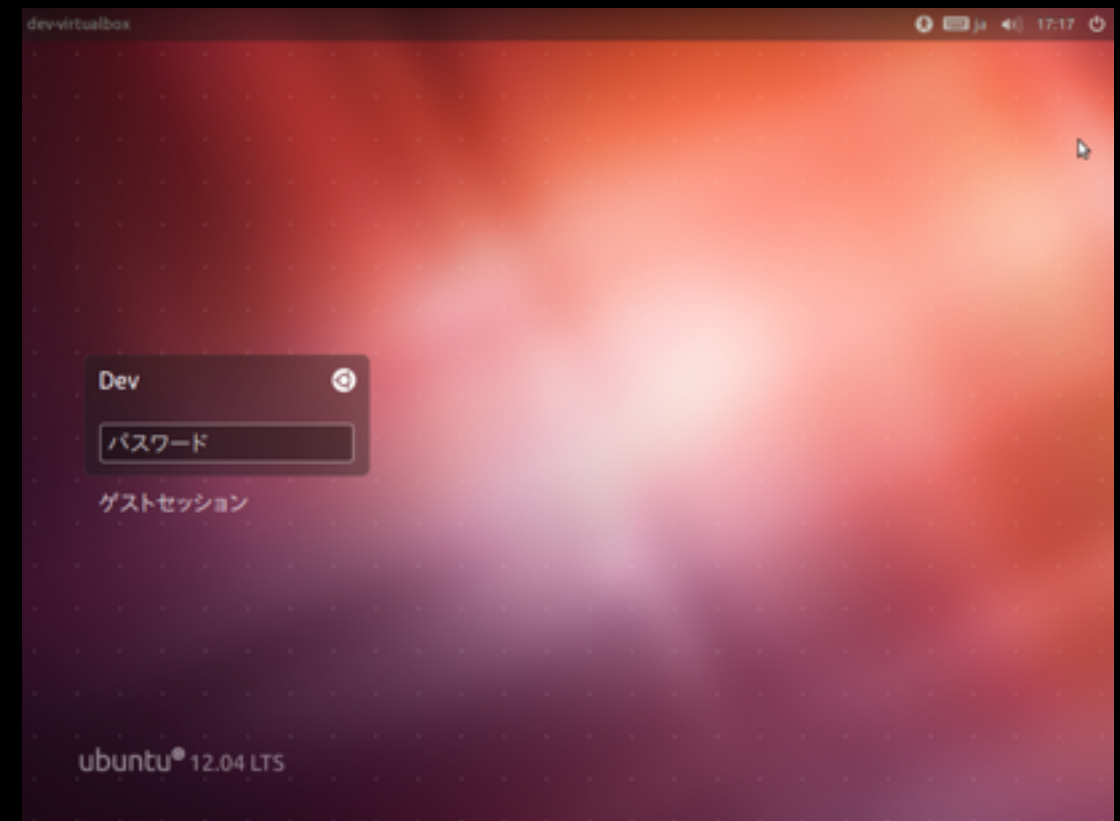
作成後、[起動]をクリックすると仮想マシンが起動します

VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

Ubuntuをダブルクリックして実行します。



パスワード devdev を入力してログインします。



VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

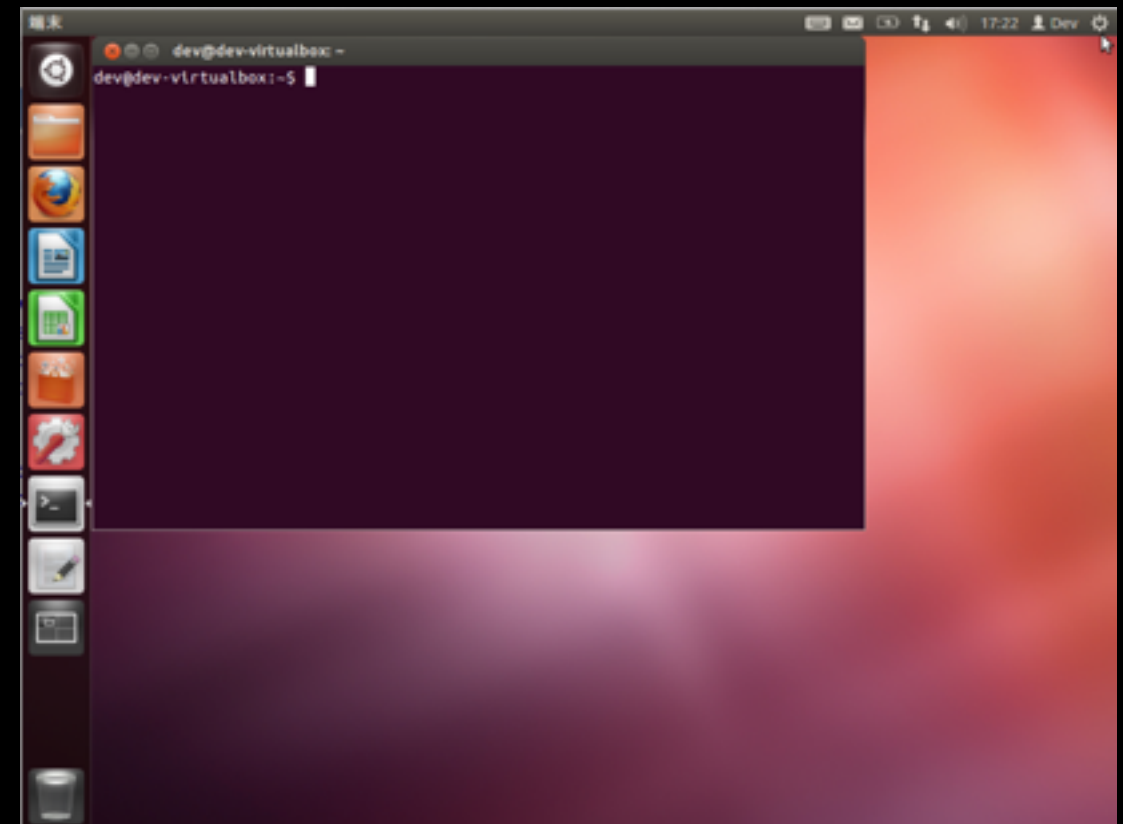
「端末(Terminal)」を実行します。



端末を起動するとこのウィンドウが出ます。

以下のコマンドを打ってください
ruby -v

ruby 2.0.0p247 ...
と表示されればOKです。



VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

エディタを起動するときは、メニューにある紙と鉛筆のアイコン(gedit)をクリックします。



補足資料

補足資料

UbuntuでのRuby環境構築

apt 更新

```
$ sudo apt-get update
```

```
$ sudo apt-get upgrade
```

Rubyなど基本パック

```
$ sudo apt-get install build-essential openssl libreadline6 libreadline6-dev curl git-core zlib1g zlib1g-dev libssl-dev libyaml-dev  
libsqlite3-0 libsqlite3-dev sqlite3 libxml2-dev libxslt-dev autoconf libc6-dev ncurses-dev automake libtool bison subversion zsh  
vim nodejs
```

Ruby2.0.0 # <http://www.ruby-lang.org/ja/downloads/>

```
$ wget ftp://ftp.ruby-lang.org/pub/ruby/2.0/ruby-2.0.0-p247.tar.gz
```

```
$ tar xvzf ruby-2.0.0-p247.tar.gz
```

```
$ cd ruby-2.0.0-p247
```

```
$ ./configure
```

```
$ make
```

```
$ sudo make install
```

RVM # <https://rvm.io/rvm/install/>

```
$ curl -L get.rvm.io | bash -s stable
```

```
$ rvm list known
```

```
$ rvm install 2.0.0-p247
```

```
$ rvm use --default 2.0.0-p247
```

.bashrcに以下追加

```
#RVM
```

```
[[ -s "$HOME/.rvm/scripts/rvm" ]] && . "$HOME/.rvm/scripts/rvm"
```

```
PATH=$PATH:$HOME/.rvm/bin # Add RVM to PATH for scripting
```